

各世帯1部ずつお取りください!!



だより

~いつかあなたのお役に立ちます~



▲HPはこちら

第11号

令和4年9月発行

戦後77年 今語る、戦争と子ども時代

広田村においてな、小学校5年生頃から、戦争が近づいてきた。着るもんも食べるもんもないけん、おじさんに教えてもらって草履を藁で編んだ。誰に言われんでも畑仕事をした。兵隊に行った家の畑仕事をも手伝った、当たり前の事じゃった。

友達のまっちゃんは小学校低学年でお父さんが亡くなり、高学年でお母さんが亡くなった。かわいそうなと思っていたのに、その上郵便局に勤めていたお兄さんが、兵隊にとられてしまつて、3つ違いのお姉さんと二人で暮らしていた。

昭和18年5月、私の兄が兵隊に行った。まだ、二十歳にもなつていなかつた。兄は、背が高く海軍の制服が似合い誇らしかつた。見送りの時に、本当は「絶対帰ってきて」とおらびたかったけど、恥ずかしくておらべんかった。

山の上で農作業をしていたおばあさんが、アメリカの飛行機から撃たれて死んだと聞いた。空襲で松山が焼けているのを見た。空も町も真っ赤やつた。



8月15日終戦を迎えた。

私は妹と二人、兄が帰つてくると信じて停留所にバスが止まるたびに見に行つた。12月の終わり頃、沖縄で戦死したと知らせが来るまで通つた。父は厳しい人だったが、私たちを怒らなかつた。「兄ちゃんが帰つた」と私たちが言うのを待ちよつたんじやないかと思う。

8月16日にまっちゃんのお兄さんが家の下の横道から「おーい、帰つたぞ」と声をかけた。本当に良かった。うれしかつた。

友達の兄が帰つてきて、自分の兄が戦死したが、つまらんとは思わなんだ。しぜんやけんしようがない。早めに戦争をやめていたら、沖縄戦や原爆でたくさんの人人が死ななくてよかつたのにと思う。戦争はしらいいかなんだと思う。

みまもりあいアプリで今回の百合子さんの貴重なお話しを百合子さんの声で聴けます。「みまもりあいアプリ」のダウンロードはどちらどうぞ

「みまもりあいアプリ」とは地域住民同士が「みまもりあいアプリ」で繋がることで、高齢者から子どもまで多世代にわたるみまもりあい、そして災害が起きたときには連携し、助け合える安心安全のまちづくりが可能となります。



語り部

田坂百合子さん(90才)

魔子町在住



Q&A
17名に
聞きました!

地域包括支援センター小野・久米

先日7月1日に、包括さんへ突撃Q&Aインタビューを取材してきました♪
みなさんお忙しい中、快く笑顔 満開で対応してくださいました☆彡(感謝☆)

Q タイムマシーン行くなら、**A** 過去10名、未来5名、乗らない2名
過去?未来?

Q 愛とお金、どちらが大切?**A** 愛6名、お金11名

他には ①無人島に1つだけ持ていけるなら? ②最近のマイブームは?



センター長
重松 健三
しげまつ けんぞう
Kenzo Nishimatsu

①本(小説)
②You Tubeの動画で見て学び
P-SPO24でシミュレーションGOLF



主
ケアマネ
任
まつやま えりか

①結婚指輪?めがね?
②トレッキング(山歩き)



社会福祉士
しらさき
白木
あや

①水
②どうぶつの森



保 健 師
わたなべ あみか

①ヨット(帰る為の)
②子ども(3人)の耳かき



主
ケアマネ
任
みやうち ゆみ
宮内 友美
みやうち ゆみ
Yumi Miyao

①チャッカマン
②(複数名で)オセロ対決



社会福祉士
きずき やすし
季羽 泰史

①ライター
②ビアグラスに上手に缶ビールを注ぐこと



保 健 師
むらかわ みか
村川 実加

①主人
②(市内の)温泉に行くこと



看 護 師
しんみゆう かつみ
新名 勝美

①どこでもドア
②(家族で)キャンプ



社会福祉士
はやし あさみ
林 麻未
はやし あさみ
Asami Hayashi

①ニワトリ(卵産んでくれる)
②川遊び(メダカと?)



ケアマネ
わだ なおみ
和田 尚美

①お菓子(ポテチ)
②食べること。温泉。



ケアマネ
あさい 浅井 伸彦

①ガンダムのDVD
②料理



ケアマネ
わきさか
脇坂
まい
舞

①水(ペットボトル)
②わさびふりかけ



社会福祉士
しばた まい
柴田 真衣
しばた まい
Mai Shibata

①犬(愛犬のくるりちゃん)
②30分で作れるパン



ケアマネ
かじわら けいこ
梶原 桂子

①食べ物(チョコレート)
②韓流ドラマ



ケアマネ
やまだ ようこ
山田 陽子

①スマホ
②すみっこぐらしのグッズを集めること。



ケアマネ
てらだ ひとみ
寺田 仁美

①カセットコンロ
②家庭菜園(夏野菜)



事 務 員
きたむら みわ
北村 美香
きたむら みわ
Miwa Kitamura

①めがね
②韓流ドラマ

包括小野・久米のみなさん、ご協力ありがとうございました♪

何か困っている事ありませんか? どうぞお気軽にご相談ください。

- 介護相談の窓口
- 高齢者のお困りごとの相談
- 認知症高齢者等の支援
- 介護予防教室 など
- 介護予防教室 など
- 高齢者や障がい者の人権や財産などの権利擁護

住 所 松山市鷹子町740
(鷹子ふれあい館2階)

連絡先 089-970-3761

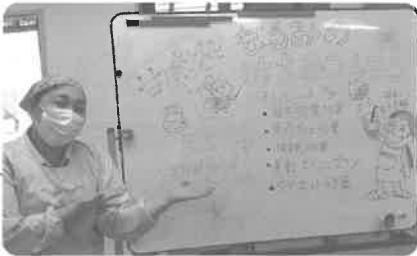
甘味処 ならみの はちみつレモン

まだまだ
暑い!!

夏の疲れを溜めない ためのクエン酸たっぷり 特製ドリンク紹介!

残暑が厳しいこの時期を乗り切り、これからも元気に過ごしたいですね。

今回は、中川病院デイケアの利用者さんに大人気のドリンクはちみつレモンのレシピをご紹介します。



効果・効能

「疲労回復・免疫向上・快眠・美肌・エイジングケア・ダイエット」

手順は
簡単
3ステップ!!!

- ① 小さじ1杯のレモネードの粉をカップに入れる。(市販の粉で大丈夫です!)
- ② ハチミツをぐるっと一周入れる。
- ③ 「おいしくな~れ」と言いながら混ぜる。

ここが
ポイント
だそうです☆

子供の頃、
父親が甘い物好きで
よく飲んでいたから、
懐かしい気持ちになるわ。

(A様)

夏
疾
風



ぜひ、一度
試してみて
下さいね～♪

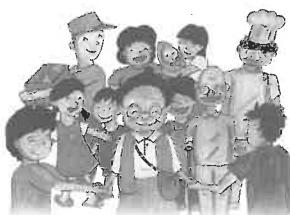
聞きなれない
名前で飲んだこと
なかったけど、
美味しいんだな。
(M様)

認知症コラム *

みなさん、チームオレンジに参加しませんか？

6月18日(土)、テクノプラザ愛媛にて「チームオレンジスタートアップミーティングin小野・久米」が開催され、地域の方や事業所・病院関係者の方、松山学院高等学校の生徒さんや先生方など100名余りの方が参加されました。

久万高原町役場保健福祉課地域包括支援センターの佐々木将史さんの講演では、チームオレンジ運営の手引きや久万高原町でのオレンジカフェ活動の紹介、また、認知症の方やその家族の支援のため、人ととの繋がりの大切さ、共に生活できる環境づくりの必要性についてお話をありました。講演後の意見交換会で



は、参加者から「やってもらう、ではなく自分たちでやらなくては、と思った」という意見をいただきました。

今回のスタートアップミーティングに続き、今後は「地域共生センターあいりん」(ガリラヤ久米内)にて毎月1回の定期ミーティングを開催予定です。認知症支援のこと、カフェや集いの場の情報交換など、気になることを何でも話そうという場です。興味のある方はお気軽にご参加ください。

お問い合わせ先 包括支援センター小野・久米 TEL 089-970-3761 担当:季羽(きば)





耳より情報

チョイソコ おのくめって何?

久米地区・小野地区に設置された停留所(目をひく青い看板が目印)と自宅を自由に移動できる乗り合いタクシーです。電話一本で予約でき、一ヶ月3,000円で乗り放題のお得なサービスです。

運営されるNPO法人に行って話を伺ってきました。お会いしたのは、理事長の宮内さん、理事の阪本さん、高下さん。きっかけは10年前、年齢を重ね、車の運転なども出来なくなっていくと、「ちょっとそこまで」自由にでかける足があればいいのにという気持ちからでした。構想を練りながら地域やいろんな方に相談するもなかなか形にならず。実現する為には自分達でやるしかないと、NPO法人を立ち上げて動き始めたのが1年前、法人の立ち上げの仕方も一から教わったそうです。最初は一人でも、一人ずついろんな人の「こうしたい」がつながり、ある人は知識、また別の方は経験、そして、知恵、体力、お金、一つずつ重なっていった結果だと話されていました。



一番大変だったことは何ですか?と尋ねると、「いつスタートを切るかを決める事だった」との事。「完璧なスタートはありえないし、いつまでたっても始められないから」

ちょいとお出かけした先での協賛企業とのいろんなイベントも考案中で、「昔のようにみんなが温かく繋がって、地域をもっと盛り上げていきたい!」という皆さんの笑顔にエネルギーが溢っていました。

今後もサービスを一層充実させていく為に、一人でも多くの協力・協賛を大募集中です!!

お問い合わせ先

NPO法人まるっとおのくめ事務局(阪本) Tel. 090-4087-0547



Instagram

包括支援センター小野・久米
インスタグラムはじめました!(日々情報発信します!)



令和4年9月発行

取材・編集

ケアネットぷらす 情報発信部 OKもっと

柿坂 健介・余田 英樹・稻荷 衆一・仲村 竜哉・渡部 保子
青木 正樹・荒田 真紀・新名 勝美・林 麻未・松山 紘理香

発行者

ケアネットぷらす 情報発信部 OKもっと

事務局

松山市地域包括支援センター小野・久米 松山市鷹子町740 (鷹子ふれあい館2階)

TEL 089-970-3761

印刷

明朗社